

中間連結決算のご報告 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)

経営成績

当中間期の売上高は1,131億44百万円と前中間期に比べて10.6%の減となりました。

しかし、利益につきましては、受注競争の激化や公共工事のコスト縮減が進む中で、全社を挙げてコスト削減等に努めた結果、営業利益は7億38百万円と前中間期に比べて48.5%の増、経常利益は9億16百万円と前中間期に比べて0.9%の増、中間純利益は4億58百万円と前中間期に比べて5.4%の増となりました。

事業別の営業の成果

建設事業

当企業集団の主要部門であり、すべての連結会社が当該事業を営んでいます。

受注高は1,110億34百万円と前中間期と比べ9.5%の減、完成工事高は784億58百万円と前中間期に比べ16.8%の減となりました。

製造・販売事業

売上高は282億27百万円と前中間期に比べ1.6%の減となりました。

また、主たる製品であるアスファルト合材の製造

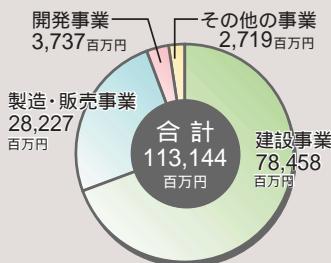
数量は497万tと前中間期に比べ4.4%の減、販売量は374万tと前中間期と比べ2.7%の増となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。

開発事業

売上高は37億37百万円と前中間期に比べ146.7%の増となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。

その他の事業

売上高は27億19百万円と前中間期に比べ34.2%の増となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。



損益の状況

	第101期中間(平成13年度)	第102期中間(平成14年度)
売上高 (百万円)	126,524	113,144
経常利益 (百万円)	908	916
中間純利益 (百万円)	435	458
1株当たり中間純利益 (円・銭)	3.72	3.92

財務の状況

	第101期中間(平成13年度)	第102期中間(平成14年度)
株主資本 (百万円)	157,150	158,325
総資産 (百万円)	296,631	285,659
株主資本比率 (%)	53.0	55.4
1株当たり株主資本 (円・銭)	1,342.31	1,352.65

中間連結決算のご報告

連結貸借対照表要旨

平成14年9月30日現在

資産の部	単位：百万円
流動資産	162,974
現金預金	16,708
受取手形・完成工事未収入金等	65,144
未成工事支出金	35,042
たな卸不動産	31,658
繰延税金資産	4,453
その他	10,615
貸倒引当金	648
固定資産	122,685
有形固定資産	91,007
建物・構築物	22,882
土地	57,060
その他	11,063
無形固定資産	676
投資等	31,000
投資有価証券	20,317
繰延税金資産	551
その他	15,842
貸倒引当金	5,711
資産合計	285,659

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 92,605百万円
2.1株当たりの中間純利益 3円92銭

負債の部	単位：百万円
流動負債	107,821
支払手形・工事未払金等	71,575
短期借入金	1
未成工事受入金	19,101
その他	17,142
固定負債	19,114
長期借入金	4
繰延税金負債	58
退職給付引当金	10,462
その他	8,588
負債合計	126,935
少数株主持分	397
資本の部	
資本金	14,924
資本剰余金	15,529
利益剰余金	120,462
その他有価証券評価差額金	7,422
自己株式	13
資本合計	158,325
負債、少数株主持分及び資本合計	285,659

連結損益計算書要旨

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで

	単位：百万円
売上高	113,144
営業費用	112,405
営業利益	738
営業外収益	464
営業外費用	286
経常利益	916

	単位：百万円
特別利益	359
特別損失	396
税金等調整前中間純利益	879
法人税、住民税及び事業税	447
少数株主損失	27
中間純利益	458

連結剰余金計算書要旨

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで

	単位：百万円
(資本剰余金の部)	
期首残高	15,529
中間期末残高	15,529
(利益剰余金の部)	
期首残高	121,518
増加高	458
減少高	1,514
中間期末残高	120,462

連結キャッシュ・フローの状況

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで

	単位：百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,416
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,548

中間単体決算のご報告

貸借対照表要旨

平成14年9月30日現在

資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	154,064	流動負債	102,524
現金預金	13,754	支払手形	15,638
受取手形	24,672	工事未払金	33,957
完成工事未収入金	26,921	買掛金	18,719
売掛金	10,108	未成工事受入金	17,567
販売用不動産	22,854	その他	16,641
未成工事支出金	32,439	固定負債	18,553
開発事業等支出金	8,860	繰延税金負債	58
繰延税金資産	4,148	退職給付引当金	9,982
その他	10,944	預り保証金敷金	7,829
貸倒引当金	639	その他	682
固定資産	122,000	負債合計	121,078
有形固定資産	90,610	資本の部	
建物	18,149	資本金	14,924
土地	56,881	資本剰余金	15,529
その他	15,578	利益剰余金	117,122
無形固定資産	639	利益準備金	3,731
投資等	30,750	任意積立金	110,215
投資有価証券	16,634	中間未処分利益	3,176
その他	19,715	その他有価証券評価差額金	7,422
貸倒引当金	5,600	自己株式	13
資産合計	276,064	資本合計	154,986
		負債・資本合計	276,064

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 91,697百万円
2.1株当たりの中間純利益 5円77銭

損益計算書要旨

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで

	単位：百万円		単位：百万円
売上高	106,026	税引前中間純利益	1,325
営業費用	104,824	法人税、住民税及び事業税	650
営業利益	1,202	中間純利益	675
営業外収益	460	前期繰越利益	2,500
営業外費用	282	中間未処分利益	3,176
経常利益	1,380		
特別利益	338		
特別損失	394		

財務レビュー

主要部門である舗装・土木・建築等の建設事業の受注高は、前中間期に比べて10.8%減少して、1,005億59百万円(前中間期1,127億67百万円)となりました。

売上高は、建設、製造販売の各部門で減少し、開発事業部門は増加しましたが、全体では前中間期に比べて11.7%減少して、1,060億26百万円(前中間期1,200億32百万円)となりました。

営業利益は、コスト削減等により12億2百万円(前中間期10億22百万円)となりました。また、経常利益は13億80百万円(前中間期14億40百万円)を計上いたしました。

法人税等を控除した中間純利益は、6億75百万円(前中間期6億99百万円)となりました。